



今年使用する種子も、発芽勢が低い（休眠が深い）傾向が見られますので、  
十分留意して作業を行いましょう!

育苗期間(育苗計画)

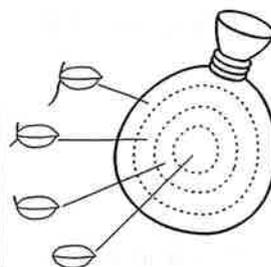
老化苗の移植を防ぐため、田植え時期に合わせた播種計画を立てましょう。  
(詳細は裏面を参照)

土・苗箱・種籾の準備

育苗箱・床土・種籾の目安(10a当たり)

	60株植	50株植
箱 数	18箱	15箱
床 土	90kg	75kg
種 籾	2.2kg	1.8kg

袋詰めのポイント



袋内の外側と内側で  
幼芽・幼根の伸び、  
薬剤効果にバラツキ  
がでます。  
種籾は袋に半分程度  
にして、催芽ぞろいを  
良くしましょう。

種子消毒

【薬剤吹き付け種子を使用する場合】

- 浸種から開始(最初の3日間は種子消毒期間のため水を交換しない。)
- 効果が落ちる為、消毒液温は10℃以下にしない。

※未消毒種子を使用する場合は営農ブックP22 3 参照

浸 種

- 水温は10～15℃に保つ。
- 浸種期間の目安は積算温度(水温×浸種日数)で100℃以上、コシヒカリ等の休眠の深い品種は120℃を確保する。
- 浸種水量は種籾の2倍以上とする。  
水は1～2日毎に交換、後期は呼吸量が盛んになるので、毎日交換する。

種籾発芽向上のポイント

1. 浸種水量は種子籾の2倍(籾1kg:水2ℓ)
2. 浸種当初の水温は10℃～15℃を必ず保つ
3. 可能な限り、こまめに水の入れ替え

※令和7年は夏季が異常高温となり、その影響で種子の休眠が深いことが予想されますので、種子を暖かい場所で保管をお願いします。

浸種期間の目安 (積算温度100℃以上)

品種名	水温	
	10℃	15℃
コシヒカリ ゆめみづほ	12日間	8日間
ひやくまん穀 カグラモチ	10日間	7日間

催 芽

●催芽温度が高いと、もみ枯細菌病・褐条病の発生を助長します。

催芽温度	最適催芽程度	目安	催芽期間
28℃	1mm(ハトむね程度)	9割以上(発芽をそろえる)	1.0～2.0日

※ひやくまん穀は他品種と比べ  
芽が出るのが早いのでご注意ください!!

※28℃以上にすると もみ枯細菌病の  
発生を助長します!!



ハトむね程度  
(播種に最適)

**播 種**

1箱あたり播種量の目安

品 種	乾籾重	催芽籾重	注 意 事 項
コシヒカリ ゆめみづほ	120g	150g	<ul style="list-style-type: none"> <li>●厚播きは障害苗が発生しやすく、苗質を弱くします。</li> <li>●コシヒカリの播種は4月に行いましょう。</li> <li>●ひやくまん穀は、コシヒカリの播種量より2割多くしましょう。</li> <li>●播種同時散布可能な箱剤についてはこの頁の下部参照。</li> </ul>
ひやくまん穀	145g	180g	

**か ん 水**

- かん水量は1箱当たり0.8~1.2ℓで、箱の底まで床土が湿った状態が目安となります。
- カビ予防をかねて、ダコレート水和剤の500倍液を1箱当たり500ml灌注する

**厳守**

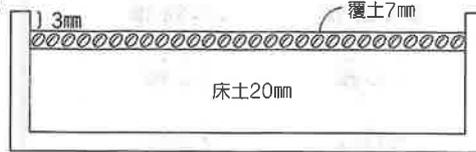
ダコレート水和剤の使用は、播種時から緑化期(但し播種後14日まで)で2回以内です。

※播種時1回、ハウス内(緑化期まで)1回の使用としてください。

**覆 土**

- 覆土の厚さは7mm程度とし、1cm以上の厚さには絶対にしないこと。

床土・覆土の量



催芽籾150g(乾燥籾120g)播き【原寸大】

**出 芽**

- 出芽温度が28℃以上になると、もみ枯細菌病・褐条病の発生を助長します。

出芽温度	最適出芽程度	出芽期間
28℃	8~10mm(ゆめみづほ10mm)	2~3日

**田植え時期に合わせて浸種を開始しよう!**

播種は田植え時期から逆算して計画的に行いましょう。育苗期間は1ヶ月以内です! 播種が早いと育苗期間が長くなり、老化苗になりやすく、田植え後の活着が悪くなります。また、ハウス管理にも負担が掛かります。

〈田植え時期と播種時期の目安〉

項 目	田植え時期	5/1	5/5	5/10	5/15
浸種(10℃×12日間)		3/23~4/4	3/30~4/11	4/6~4/18	4/11~4/23
催芽(2日)		4/4~4/6	4/11~4/13	4/18~4/20	4/23~4/25
播 種		<b>4/6</b>	<b>4/13</b>	<b>4/20</b>	<b>4/25</b>
出芽(2.5日)		4/6~4/9	4/13~4/16	4/20~4/23	4/25~4/28
ハウス管理		4/9~5/1	4/16~5/5	4/23~5/10	4/28~5/15
ハウス管理期間		22日間	19日間	17日間	17日間
播種~田植え		25日間	22日間	20日間	20日間

**床土混和・播種時散布可能な育苗箱施薬剤**

**エバーゴルフオルテ箱粒剤** (ゆめみづほ・ひやくまん穀に使用)

使用期間: 播種前・播種時(覆土前)~移植当日  
 適用病害虫: いもち病・疑似紋枯病・白葉枯病・紋枯病  
 イネドロオウムシ・イネミズゾウムシ  
 ウンカ類・ツマグロヨコバイ  
 使用量: 育苗箱1箱当たり50g  
 特 徴: 移植当日まで使用可  
 紋枯病に対して効果があり、ゆめみづほの出穂前防除を省略できる  
 備 考: ハウスで後作として作物を栽培する場合は使用しない

**ファーストオリゼリディア粒剤** (コシヒカリに使用)

使用期間: 播種前・播種時(覆土前)  
 適用病害虫: いもち病・イネミズゾウムシ・イネドロオウムシ  
 ウンカ類・ツマグロヨコバイ  
 使用量: 育苗箱1箱当たり50g  
 特 徴: 播種と同時にいもち病や初期害虫、ウンカ類、ツマグロヨコバイなどの防除が可能  
 備 考: 播種時(覆土前)までしか使用できない  
 ハウスで後作として作物を栽培する場合は使用しない  
 密苗の場合は、密苗対応薬剤を使用して下さい